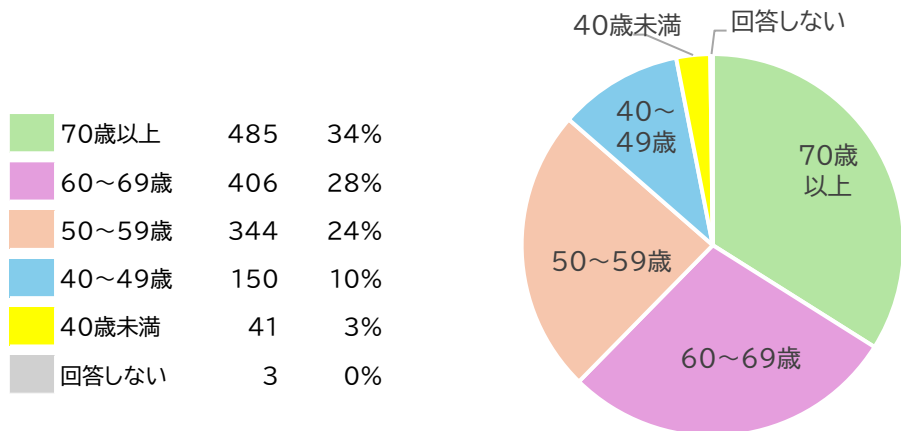


# 東京都内の市民農園(体験農園)利用者アンケート集計結果

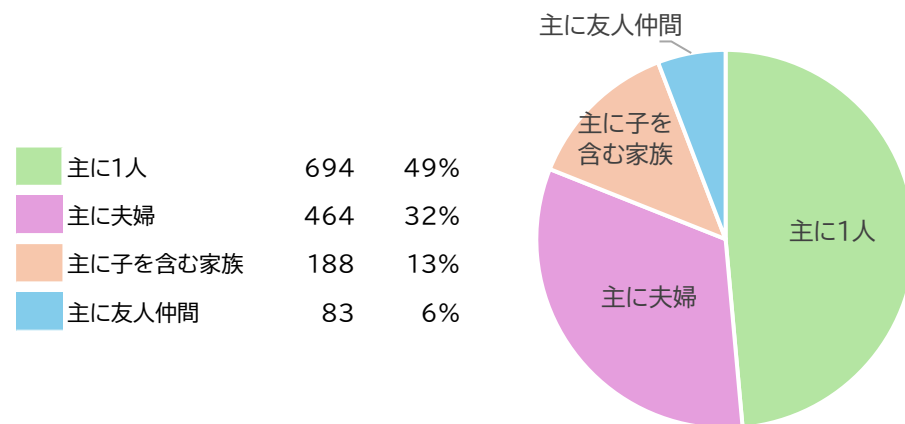
※ 市民農園には区民農園を含む

調査期間: 令和7年7~9月 調査対象: 都内の47農園(市民農園28、体験農園19) 回答者数: 1,429 (男性813、女性599、その他17)

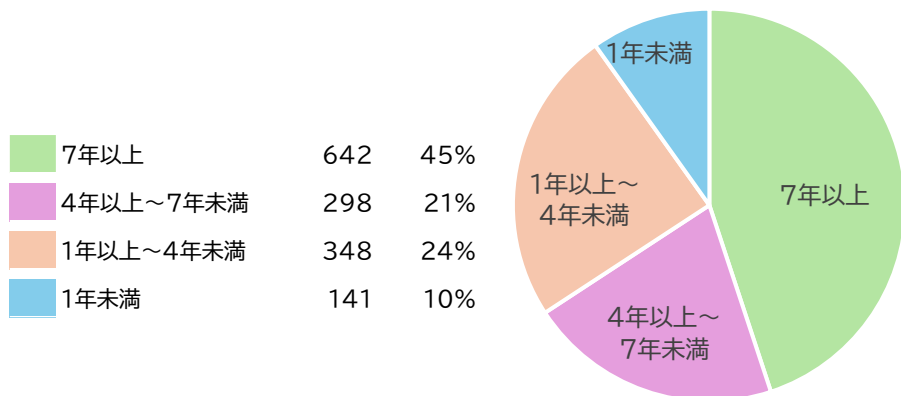
## ● 年代を選択してください。



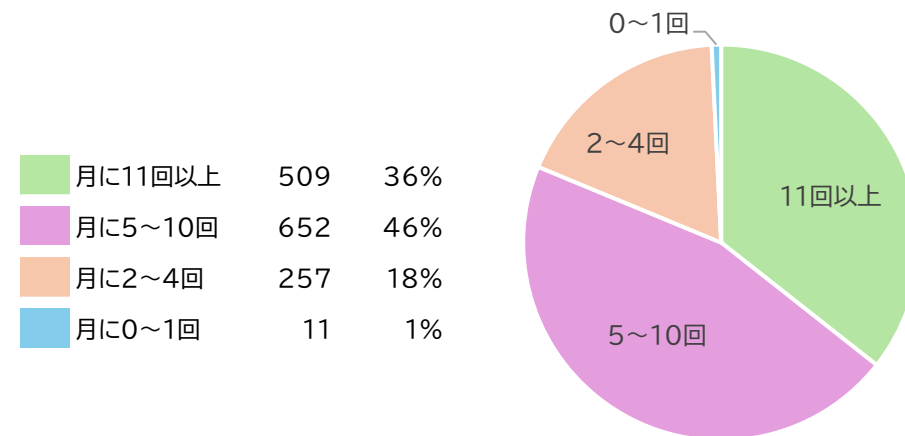
## ● 市民(体験)農園を利用する際のメンバー構成を1つ選択してください。



## ● 市民(体験)農園を利用した通算の経験年数を1つ選択してください。

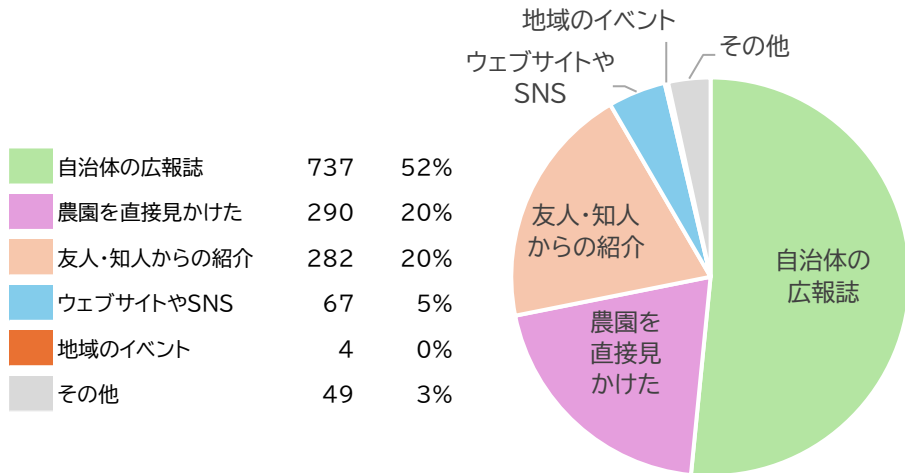


## ● 市民(体験)農園の利用頻度(訪問する回数)を1つ選択してください。

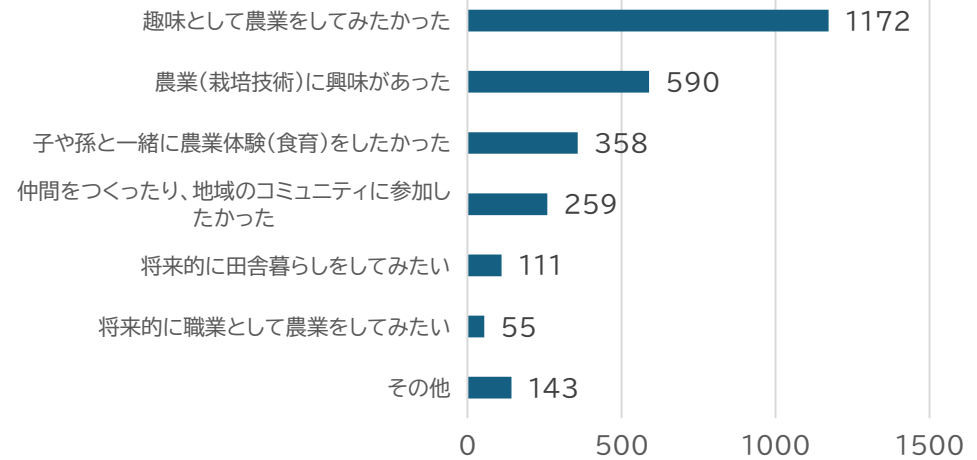


# 東京都内の市民農園(体験農園)利用者アンケート集計結果

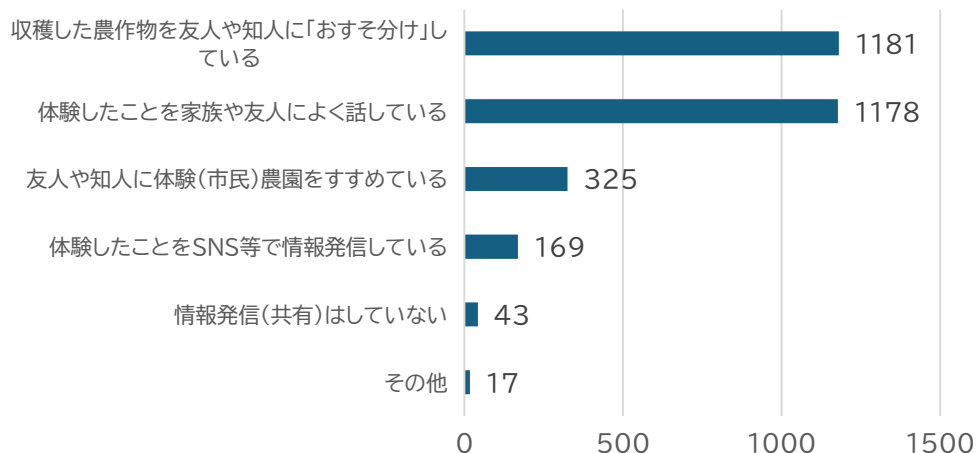
## ● 市民(体験)農園をどこで知りましたか。



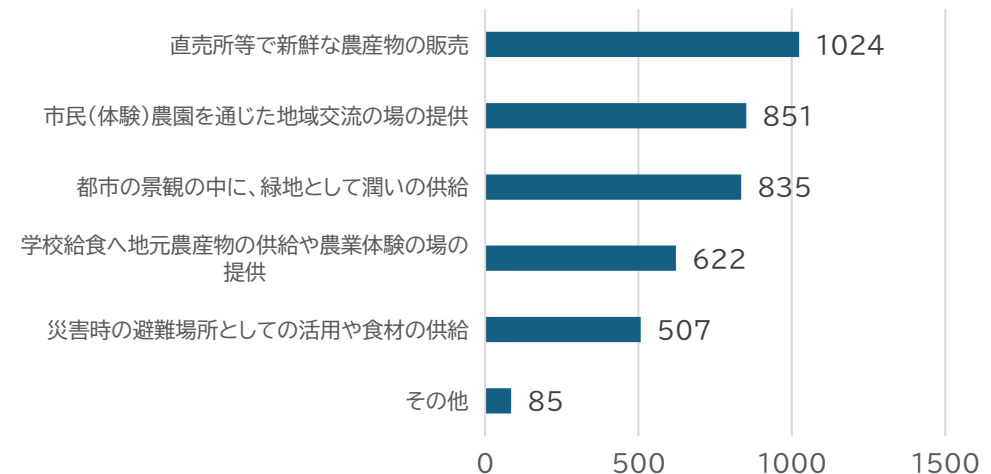
## ● 市民(体験)農園を利用しようと思ったきっかけは何ですか。(複数回答可)



## ● 市民(体験)農園での活動を、ご自身でどのように情報発信(共有)していますか。(複数回答可)



## ● 都市の農地(農業)に求めることは何ですか。(複数回答可)



# 東京都内の市民農園(体験農園)利用者アンケート集計結果

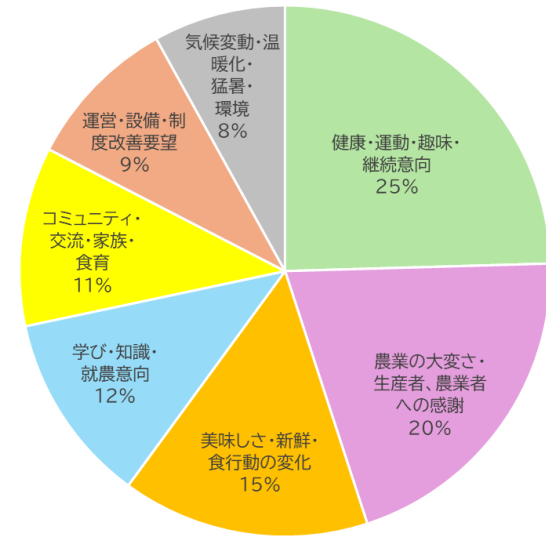
● 市民農園(体験農園)を利用するようになって、気づいたこと、変化があったことなど自由に記載してください。

① 1,171名の方から回答いただいた内容を、AI アシスタント(注)を活用してキーワードに着目して分類したところ、大きく7つのテーマにまとまりました。

テーマ	回答の中で目立ったキーワード
健康・運動・趣味・継続意向	健康、体力、運動、元気、ストレス解消、趣味、続けたい
農業の大変さ・生産者、農業者への感謝	大変、苦労、難しさ、感謝、生産者、農家
美味しさ・新鮮・食行動の変化	美味、新鮮、旬、採れたて、料理、食生活、食品ロス
学び・知識・就農意向	学び、知識、指導、工夫、栽培、農業、就農、援農
コミュニティ・交流・家族・食育	交流、仲間、近所、家族、孫、お裾分け、食育
運営・設備・制度改善要望	要望、希望、改善、設備、抽選、料金、区画、トイレ、水道
気候変動・温暖化・猛暑・環境	気候、温暖化、猛暑、異常気象、天候、環境

(注) Microsoft365Copilot

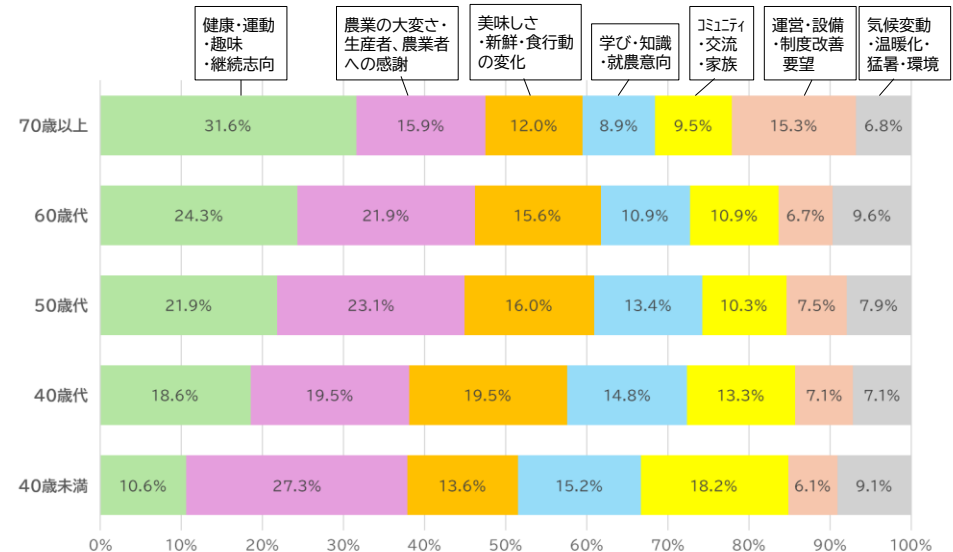
テーマ別の比重(全体)



② 年代別の傾向もみられます。

テーマ	年代別の傾向
健康・運動・趣味・継続意向	高齢層ほど高め
農業の大変さ・生産者、農業者への感謝	世代を通じ2~3割。若年層で高め
美味しさ・新鮮・食行動の変化	世代を通じ1~2割。40歳代がやや高め
学び・知識・就農意向	40歳未満、40歳代がやや高め
コミュニティ・交流・家族・食育	40歳未満がやや高め
運営・設備・制度改善要望	70歳以上が高め
気候変動・温暖化・猛暑・環境	全世代で1割弱

テーマ別の比重(年代別)



# 東京都内の市民農園(体験農園)利用者アンケート集計結果

③ テーマ別には、このような記載がみられました(全体のごく一部の抜粋です)。

## 健康・運動・趣味・継続意向

- 70歳以上 趣味として体力が続く限り続けたい。
- 60～69歳 仕事をリタイアした後の生活の励みになった。
- 50～59歳 予想外に農業にハマリ、農業がない暮らしが想像できない。
- 40歳未満 趣味としても素晴らしい、うらやましい！とよく言われます。

## 農業の大変さ・生産者、農業者への感謝

- 70歳以上 天候や病虫害等に大きく左右される農業の難しさを知ることができた。
- 60～69歳 農家の大変さ、いつでも野菜が買えるありがたさを再認識した。
- 50～59歳 害虫駆除の大変さを身をもって知りました。
- 40～49歳 野菜を買う際に、農家の大変さを想像して、ありがたく感じるようになった。
- 40歳未満 綺麗な野菜を栽培することができる農家さんを尊敬しています。
- 40歳未満 農産物を作る大変さを身にしみて感じることができました。

## 美味しさ・新鮮・食行動の変化

- 70歳以上 野菜の旬の美味しさを知ることができた。
- 60～69歳 スーパーでも地元の野菜を購入するようになった。
- 50～59歳 スーパーの野菜の価格は安すぎると思うようになった。
- 50～59歳 規格外の不揃いな野菜も買うようになった。
- 40～49歳 野菜をたくさん食べ、料理のメニューが増えた。
- 40～49歳 子供が野菜を好きになった。
- 40～49歳 形が悪くても味は一緒であることがわかった。

## 学び・知識・就農意向

- 60～69歳 もう少し本格的に農業を学びたい。
- 40～49歳 職業として農業をする場合、収益化やその他考えてしまう。
- 40～49歳 農業体験を通じて得た知識を生かして、短期の農業バイトがしたい。
- 40歳未満 兼業農家として、将来的には活躍したい。
- 40歳未満 もう少し詳しく栽培技術を学びたい。
- 40歳未満 援農ボランティアもやってみたい。

## コミュニティ・交流・家族・食育

- 70歳以上 孫が手伝いに来ることを楽しみにしている。
- 60～69歳 農園のコミュニティは現役を終えた世代には貴重。
- 60～69歳 農園仲間ができ、年齢を超えて親しくなり楽しみが増えた。
- 50～59歳 体験農園を通じて色々な年代の方とのコミュニケーションが取れて楽しい。
- 50～59歳 夫婦や義父母との共同作業や会話する機会が増えた。
- 40～49歳 各年代の人や近所の人と知り合いになれて人生が豊かになった。
- 40歳未満 年齢関係なく地域の方々と交流が出来て楽しく体験させて頂いています。
- 40歳未満 子供と貴重な収穫体験ができ土に触れる機会が増えて良かった。

## 運営・設備・制度改善要望

- 70歳以上 農業に興味を持つ子供たちが増えて欲しい。
- 60～69歳 近隣に市民農園がもっと増えて欲しい。
- 50～59歳 空いてる土地を有効活用貸出して、もっと市民農園を増やして欲しいです。

## 気候変動・温暖化・猛暑・環境

- 70歳以上 気象等、環境問題に関心を持つようになった。
- 70歳以上 猛暑が年々ひどくなっている。温暖化の危機を肌で感じている。
- 60～69歳 異常気象で、野菜作りが年々難しくなってきた。
- 50～59歳 温暖化を実感し、地球環境に負荷をかけない生活を考えるようになった。
- 40～49歳 猛暑、ゲリラ豪雨、夏が長いなど天候不良が多く野菜作りの難易度が高過ぎる。
- 40歳未満 気候変化の中で農業の難しさを実感した。